

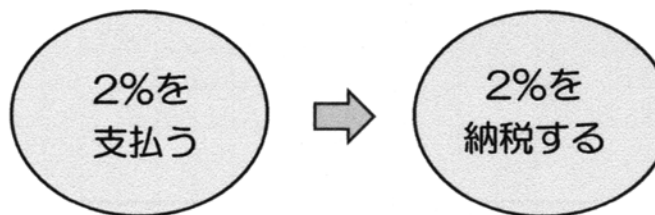
物価を6%引き下げる消費税の減税を実現するために、立候補いたしました。
実現は下記の①と②を国会で決議するだけです。

① 欠陥現行税を廃止する

あなたが支払った消費税（10%）のうち、
“実は”2%だけしか納税されていないことを
ご存じでしたか？（8%は未納状態）

これは消費税の仕組みに問題があるのです！
※さらに、インボイスも直ちに廃止し、事務負担をゼロへ

② 2%の新消費税を創設する



32兆円の税収を確保することができ、
実質的に6%ほど物価が下がります



公式HP

税理士

黒木貞彦
消費税再生党党首



川田 海栄

かわだ
かいえい

28歳

若さと行動力！



Centrist Reform Alliance

- 川田海栄プロフィール
- 出身 広島県広島市
 - 生年月日 1997年（平成9年）10月21日
 - 学歴 近畿大学附属広島高等学校東広島校 卒業
国立大学法人山口大学 経済学部経済学科 卒業
 - 略歴 株式会社ビストロ・フーズ
参議院議員 森本真治 秘書
参議院議員 三上えり 公設秘書
 - 座右の銘 至誠 ・ 好きなスポーツ 野球

川田が挑む
5つの政策

- 政治改革** ～「今だけ、金だけ、自分だけ」の古い政治を大掃除～
・企業・団体献金の受け手規制の強化 ・定年制の導入
- 経済・生活** ～物価高に勝つ！「使えるお金」を増やす緊急経済対策～
・恒久的な食料品消費税0（ゼロ） ・中小企業の社会保険料・負担軽減
- 教育・人づくり** ～貧困の連鎖を断ち、日本人の「心」を取り戻す～
・「教育格差」の解消（チャンスの平等） ・「徳育」と「歴史」の重視
- エネルギー・地域** ～「広島モデル」のエネルギー自給～
・自然エネルギーへの集中投資
- 平和・外交** ～広島から世界へ。「核兵器なき世界」をスローガンで終わらせない～
・広島を「アジアの平和構築」の首都に ・「人間の安全保障」と現実的な防衛



川田 海栄

広島県第1区小選挙区
中道改革連合公認

もうだまっとれん！ 弁護士 はんどう大樹の思い

今の政治は「ルール無視」が当たり前になっていませんか？
物価は上がり、暮らしは苦しくなるばかり。それなのに、一部の政治家や利権のための政治が続いています。なぜ今のタイミングで解散なのでしょう。政治は誰のためのものなのでしょうか。「私たちのための政治のつくり方」を多くの人に伝える出版・講演活動を10年ぶれずに行ってきたのはこの国の主役である皆さんに、政治を取り戻してほしいからです。特定の組織や大きな利権に縛られない私だからこそ、言えることがあります。変えられる未来があります。

プロフィール 線 大樹（はんどう たいき）

1975年6月、海田町生まれ。広島附属東雲小、修道中高、中央大学法学部卒。2004年広島弁護士会登録。市民の皆様のお困りごとを多数解決。国家権力をライオン、憲法を檻にたとえた憲法入門書「檻の中のライオン」を2016年に出版、憲法書としては異例のベストセラーに。中学公民資料集、中学・高校入試、高卒認定試験（文科省実施）など教育現場でも使われている。
広島から始めた講演活動は口コミで全道府県に広がり1300回超。

① 「私たちのための政治のつくり方」を教える教育改革

18歳で選挙権を得る子供たちが、自分の頭で考え、判断できる「主権者教育」を推進します。先生たちが萎縮せず政治教育を行えるガイドラインの策定や、教員の人的体制整備を法制化します。

② 食品消費税廃止だけでは足りない！全消費税廃止で、家計を温める

物価高に苦しむ現役世代・高齢者を救うため、消費税を全て廃止します。その財源として、大企業への法人税を利益に応じた累進課税とし、格差を是正して「失われた30年」に終止符を打ちます。

③ お金でねじ曲がる政治を正す「企業献金の禁止」

大企業の巨額な献金によって、市民の声がかき消される現状を打破します。企業・団体からの献金を全面的に禁止し、特定の利権ではなく、一人ひとりの声が届く透明な政治を実現します。

④ 防衛費の激増にストップ！暮らしを最優先に

防衛費のための増税に反対します。私たちの生活費を切り詰めてミサイルを買うのではなく、社会保障や教育など、今を生きる人々のために予算を使います。

⑤ 広島県の投票率を上げたい

税制も平和もすべて、社会は私たちの手で作れます。しかし、広島の投票率はいつも低い。民主主義を、中身のあるものに。まずはみんなで投票へ！



はんどう大樹

れいわ新選組公認
衆議院広島1区・比例中国ブロック候補

FK 岸田文雄

Fumio Kishida

- 略歴
- 昭和32年7月29日生まれ
 - 衆議院議員（連続11期当選）
 - 建設政務次官
 - 文部科学副大臣
 - 衆議院厚生労働委員長
 - 内閣府特命担当大臣
 - 自民党国会対策委員長
 - 外務大臣
 - 防衛大臣
 - 自民党政務調査会長
 - 第27代自民党総裁
 - 第100・101代内閣総理大臣

比例代表も自民党へ

岸田文雄の公式ホームページアドレス
<https://www.kishida.gr.jp/>

強い経済、信頼される外交、実行力のある政治。

● 決められる政治を取り戻す「責任ある政治」
「成長と分配の好循環」持続可能な成長戦略
「分断から協調へ」世界から信頼される日本外交

● 国民と共に、更なる挑戦。
希望・勇気・決断、
歴史に耐えつる政治を

● 岸田文雄は約束します。

● 決められる政治を取り戻す
日本は、そして世界は、まさに歴史的な転換点にあります。国内では、人口減少の中で経済・社会保障、あるいは地域社会をどう維持していくのか、国外では、内政・外交、排外主義が横行し、国際社会の大原則である「法の支配」が危機に瀕しています。日本の政治には、これまでも難しい判断を迫られる場面が続いていますが、日本が責任を持つ決断できる政治を取り戻せるのか、それとも再び停滞の時代に戻ってしまうのか、その分かれ道に立つ選挙です。

● 買上げを起爆点とする成長戦略
日本経済を本気で強くするためには、経済そのものを大きく、賃金が持続的に上がり、経済の構造をたえず変えていく必要があります。岸田政権では、「買上げを起爆点とする成長と分配の好循環」を経済政策の中心に掲げ、長年続いた賃金から上がらない経済からの転換に真正面から取り組んでいます。今、ようやくその成果が出つつあります。これからそれを持続させることが出来れば、正念場です。

● 責任ある、国際社会から信頼される外交
世界各国は、国内の格差を背景として、内向き思考、排外主義、排他主義に傾いています。力の論理が跋扈しています。外交の一番の目的、それは、国民皆々の方の「いのち・くらし」を守り抜くことです。島国で、資源に乏しい我が日本。戦後最も厳しくとも言われる今の安全保障環境の平和で、安全で、豊かな国民生活を維持していくためには、時にたまたかに、時に柔軟に、経験と英知に基づいて戦略的かつ現実的な、高いレベルの外交が必要で、世界を分断と対立から協調へ、そのためには、法の支配への復権が必要で、日本のリーダーシップの下でこれを強力に進めていく。これがまさに責任ある外交です。



岸田文雄

自民党公認 元内閣総理大臣

10年後の
未来のために…**減税！年金！財政！**

続く物価高！まずは**食品消費税4%・将来的に0%！**完全撤廃は現実的だと思いますか？

・食品消費税8%・5兆円もの減税は可能？2年後に元に戻すの？←前回の衆院選から言ってます！

減税や社会保障費・防衛費、大規模災害や復興の財源を少しでも確保！

高級品・高額品の購入や高額・短期の金融所得、外国人の不動産取得税増税や免税の縮小などで財源を確保！

将来の安心の為に社会保障制度を考えよう！！社会保障制度維持の為に改善を！

・増大する社会保障費…医療・介護報酬の増額も必要！現役世代の税負担軽減も！

・年金受取りを自発的に先送りしてもらえ、持続可能な制度に！←4年前から検討・提案を継続

脱中国の促進！外国人優遇や移民政策、再エネ政策の転換を！外国人より中高年活用を！

不起訴ばかりの外国人犯罪！在留・帰化条件の厳格化、食料安全保障やエネルギーの地産地消を推進！

議員報酬や選挙費用の削減！！国会や議員、選挙の制度を改革しよう！！

議員削減なら、より世襲議員や有名人ばかりが当選する選挙、税金のムダが多い選挙で良いですか？

全国で年間100以上もの選挙！国政で700億・知事選や県議選では20億もかかる選挙…

税金や力ネのかからない選挙や政治、より民意の反映されやすい選挙制度を実現しよう！

企業団体献金するなら政党交付金は廃止！マークシート方式の採用等で開票作業など選挙の税負担を削減！

為せば成る 為さねば成らぬ 何事も 成らぬは人の 為さぬなりけり！

食品消費税の恒久減税！

物価高による増加分で減税可能！

消費税全体の税収は30兆円！！

消費税率の引き上げは現実的だと思いますか？

自民党そのものは支持してはおりませんが…

高市政権の方向性は支持します！

これまで困難だと思われていたガソリン暫定税率の廃止

期間限定ではあるが食品消費税減税への切り込みは評価

国が次世代のエネルギーや技術、資源開発に投資！

将来の財源を確保する政策を！！

参議院はもちろん、いつ解散するか分からない衆議院選挙

では立候補すること自体が難しいのが今の選挙制度です

もっと国民の声が届きやすい政治参加しやすい政治に！

少子化対策などなど…

具体的な政策などはこちらから→

その他いろいろつぶやいています

是非
ご覧下さい

プロフィール
法政大学 社会学部卒
チラシ製作会社、保険代理店、
ハウスメーカー等を経て、2024
年9月にマツダ㈱ 宇品工場退職

愛称
・つぶりん
・つぶい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

是非
ご覧下さい

無所属 新人

う
と
ぶ
し
は
ら
み



山
田
は
じ
め



参政党公認

I am
JAPAN

ひとりひとりが**日本**

今、我が国は危機的な状況に直面しています。30年に渡る景気低迷、苦しくなる一方の国民生活。世界では紛争が続く、食料自給率の低下、エネルギー問題、少子化や移民問題など、国の存亡に関わる課題は手つかずのまま。明るい未来が見えない社会情勢の中で、子供たちは受験戦争にも苦しみ、家族観や結婚観という日本人らしいアイデンティティーは破壊されようとしています。この状況を解決するには、日本人のひとりひとりが立ち上がるしかありません。政治家やテレビや新聞に任せるのではなく、ひとりひとりが日本そのものであると自覚し、考え行動する時がきたのです。「ひとりひとりが日本」未来を変えるのはあなたの覚悟と想いです。日本はまだ間に合う。

1 日本人を豊かにする
～経済・産業・移民～

1 “集めて配る”より、まず **減税**

減税と社会保障料の削減により、国民負担率を35%に抑え、積極財政による経済成長で国民の豊かさが持続的に高まる経済構造を実現します

2 日本はまだ間に合う**NO!移民国家**

労働力不足の解決を、安易な移民依存に委ねません。適正な人口計画を立て、外国人労働者の受入れと外国人の土地取得を制限します。

3 **現場の人**が支える日本

製造業、建設業、運送業、医療介護福祉や警察・消防・自衛官等、現場で汗をかく方々の待遇を改善し、安心して働ける社会をつくります。

2 日本人を守り抜く
～食と健康・一次産業・エネルギー～

4 **食**は人の天なり

食を守ることは国家の安全保障そのものです。食の安全を向上させ、食料自給率を高め、国民が安心して食えることのない体制を整えます。

5 エネルギーと資源確保が**生命線**

諸外国も見直しを進めている脱炭素政策を再構築します。再エネ賦課金を廃止し、安く、安全で安定したエネルギーを国内で確保します。

6 **安心医療**で **健康国家**

過剰な医療や非効率な仕組みは直ちにつつ、予防を重視した体制へ転換し、子どもから高齢者まで、すべての人の健康と安心を支えていきます。

3 日本人を育む
～教育・人づくり・国家観～

7 子ども一人につき**月10万円**

0～15歳の子ども一人につき月10万円の教育給付金を支給し、若者が子供を授かり育てたいと思える環境をつくります。

8 **受験戦争**からの解放

偏重重視の教育から脱却し、ひとりひとりの個性、強みが正当に評価される教育へと転換します。健全な人格を育む場にします。

9 **日本はみんなの家**

日本の国力が衰える中で、国際情勢も緊迫してきました。「ひとりひとりが日本」という意識改革を起こし、日本の豊かさと平和を守ります。

比例は **参政党** とお書きください。

参政党の政策は ▶
こちらの特設サイトから！



山田はじめ プロフィール
広島市出身。36歳。安田小、広島学院中高、
早稲田大学政治経済学部卒。元大阪市議。
国会議員政策秘書。

くらし・平和・人権をぶれずに守ります

日本共産党

比例代表は

とお書きください

裏金を許さず、企業・団体献金を

禁止する

気候危機打開、原発ゼロ

格差を是正する。

●選択的夫婦別姓を実現し、男女賃金

格差を是正する。

●憲法9条による平和外交を推進。

●差別と分断ある排外主義を

許さず、ジェンダー平等を

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。

●高市首相は「台湾発言」を撤回し日

中関係を開く。

●大軍拡、軍事費の大増額に反対。

●憲法9条による平和外交を推進。